

福島町議会議員の評価

評価期間：平成24年4月～平成25年3月

評価の分類：○＝「ほぼ満足」 △＝「努力が必要」 ▲＝「さらに努力が必要」

所属委員会・役職名	在職年数	氏 名	年齢
議長（渡島西部広域事務組合議会議長） 総務教育常任委員会委員	33	溝 部 幸 基	65

評価項目	具 体 的 な 項 目	評 価	
		取組み 評 価	結 果 の 評 価
1. 行政分野の 取り組み	・「両基本条例」の目的達成に向けた活動推進（総合計画条例に関する研修）	△	△
	・行政情報の公開・共有の積極的推進	△	▲
	・広域行政の連携推進	▲	▲
	・行政サービスの効率的な運営への提言（外部委託・時間差出勤等）	△	▲
	・防災対策の提言（災害弱者・訓練・冬季対策等：危機管理に関する研修）	△	▲
	・浄化槽（下水道整備）の普及推進	▲	▲
2. 財政分野の 取り組み	・財政健全化への取り組み（予算決算審査・行政評価充実：基金有効活用）	△	▲
	・公共施設白書に関する研修	△	▲
	・退職手当制度の抜本的改善	△	▲
3. 経済分野の 取り組み	・新しい仕事の創出（起業）に挑戦できる支援システムの創設	△	▲
	・異業種連携による「福島ブランド」の開発	△	▲
	・インターネット販売（地場産品）の推進（町 HP の積極的活用等）	△	▲
	・地球温暖化対策の提言（リサイクル事業・生ごみ堆肥化・森林整備等）	△	▲
4. 福祉分野の 取り組み	・「健康な町づくり」（全町的な取り組み）で医療費の節減	△	△
	・予防医療の推進	△	△
	・在宅介護支援体制の整備	△	▲
5. 教育分野の 取り組み	・幼児教育問題（幼児教育を重視した総合こども園設置等）への提言	△	▲
	・子どもや高齢者が積極的に参加する幅広い生涯学習の推進	▲	▲
	・「子育て基本条例」制定に向けた取組み（情報収集・研修）	▲	▲
	・「自分（達）ですべき事は自分（達）でする」主体性をもった自治活動の推進	▲	▲
	・学校給食で食育・地産地消の推進（「食育基本計画」制定→情報収集・研修）	△	△
6. その他の取 組み	・わかりやすく、町民が参加出来る議会の実現（議会基本条例の周知）	△	△
	・活発な討議（討論）ができる議会の実現	△	△
	・政策的な提案のできる議会の実現	△	△
	・町議会議員選挙への供託金制度導入	▲	▲
	・インターネット映像配信システムの充実（光回線の整備）	△	▲
	・幅広い情報収集、積極的な研修参加	△	△
	・視察の積極的な受け入れ（日南町・西予市他・計1市13町村117名）	○	○
	・研修会等への出講（会津若松市・市町村アカデミー他・計5回）	○	○
	・ホームページの充実（提案、情報発信、参加型）	△	△
	・各種行事、研修への積極的な参加（活動実日数267日）	○	○

議員個人としての活動	☐ 報告会等の実施 3回 ☐ 議員だよりの発行 0回 ☐ 個人ホームページの開設 (有)・無 ☐ その他 ()
------------	---